

第53回

どなたでも
参加できます

健康医学セミナー

高齢者の肺炎予防について

講師

東北大学加齢医学研究所

高齢者薬物治療開発寄附研究部門 教授

総合南東北病院 老年内科担当

おおるい たかし
大類 孝 先生



日時

3月4日(土) 午後2時～3時

(開場 午後1時30分)

会場

総合南東北病院 2階講堂

日本では1年間に約10万人が肺炎で亡くなっており、肺炎はがん、心疾患に次いで日本人の死因第3位となっています。肺炎で亡くなる方の95%は高齢者です。

肺炎の主な症状は、せき、発熱、たんなど、かぜの症状と似ているため、肺炎は「かぜをこじらせたもの」と考えられがちですが、肺炎とかぜは異なる病気です。また、呼吸が浅くなる・速い、全身のだるさ、食欲が無いなどは、肺炎と気づかないまま放置して悪化してしまうことがあります。

今回のセミナーでは高齢者の肺炎の特徴や注意点、予防法についてわかり易くお話しします。

ご予約不要、お気軽にご参加ください



お問合せ **総合南東北病院**

宮城県岩沼市里の杜1丁目2番5号 TEL: 0223-23-3151 (代表)

主催: 社会医療法人 将道会 総合南東北病院